



〒154-0023

東京都世田谷区若林
四丁目三十五番一号

Tel 03 (3421) 4834

Fax 03 (3418) 7111

URL <http://www.shoinjinja.org/>

吉田松陰先生留魂の地 松陰神社からのお知らせ

平成23年6月

家庭のまっりはじめてみませんか

◎抽選で神棚（宮形）を差し上げます◎



日本人は自分達の生命を支えてくれている目に見えない働きを「神さまのおかげ」と呼び日常生活の節目には神社へお参りし、又「家庭のまつり」を行うことで感謝する心、思いやりの心を育んできました。ご家庭に御神札（おふだ）をお祀りし「家庭のまつり」をはじめてみませんか？

葉書又はFAXにて必要事項をご記入の上、松陰神社社務所宛までお送りください。
抽選で10名様に神棚（一社造り。一般的な八寸の御神札が納められます。）を差し上げます。
御神札は含まれません。
松陰神社の御神札（初穂料 1,000円）は当社にて頒布しております。

応募期間：平成23年6月1日～平成23年6月30日

応募締切：平成23年6月30日必着。FAXは24時受信分まで。

発表方法：当選者への神棚の発送をもって発表に代えさせていただきます。

応募方法：必要事項を明記の上①葉書 又は ②FAX いずれかにて松陰神社社務所までご応募ください。

①住所 〒154-0023 東京都世田谷区若林4-35-1 松陰神社社務所

②FAX 03-3418-7111

必要事項：①氏名（ふりがな）、②郵便番号、③住所、④電話番号

※応募の際の個人情報当選の場合の神棚の送付に使用致します。又松陰神社からの祭事のご連絡に使用する場合がございます。

? Q. 「家庭のまつり」ってなにをすればいいの？

A. 私たちが毎日無事に暮らしてゆけるのは、神様がお守りくださっているからです。日々の無事を神棚に手を合わせて、神様のご加護に感謝しましょう。
お参りの仕方は、神社へのお参りの仕方と同じです。まず2回礼をして、次に2回拍手をし祈念します。最後に1回礼をするのが作法とされています。
神様は私たちの身近でいつも見守ってくださいます。

? Q. 神棚の他に「家庭のまつり」で必要なものは、なんですか？

A. 神棚に納める御神札が必要です。御神札は神社の神様の分霊であり、「家庭のまつり」でもっとも大切にしなければなりません。
祭器具などは準備できるものから構いませんし、無くても大丈夫です。神様や御神札を大切にすることがあれば決して無礼にはなりません。

風鈴の音色の中、心静かに参りください

今年も夏季期間、境内数か所に風鈴を設置いたします。これから暑い季節となりますが、風鈴の涼しげな音色の中、心静かにどうぞご参拝ください。

●風鈴設置期間：7月～8月（予定）

